

支援センター だより

栄町住民活動支援センター

12

2面…住民活動ふれあいまつり
来場者アンケート集計
3面…「おじゃまします」
「楽しく木もくウォーク」
4面…インフォメーション

活力あるまちづくりを進める活動の拠点として

2015 No.158

＝支援センター事業＝

【行政出前講座】

マイナンバー制度ってなに？

10月から個人番号の通知が始まった「マイナンバー制度」どのような制度なのか、どんな場面で使うのか、？マークがいっぱいです。役場の方にわかりやすく説明してもらいます。興味のある方はどなたでもご参加ください。

平成27年12月16日(水)13時30分～15時
ふれあい交流室(ふれあいプラザ1階)

講師:青木茂雄さん(栄町住民課)

内容:マイナンバー制度について

問い合わせ先:TEL 0476-80-1733

知ってる！？栄町

～栄町消防本部に聞きました～

栄町立栄中学校職場体験

中学生広報 No.1 取材日:10月8日

皆さんは消防署についてどれくらい知っていますか？普段の生活では、あまり関わることはないかもしれませんが。今回は、そんな消防署について栄町消防本部の石塚さんにお話を聞きました。

消防署では出動件数が年間で900件位あります。中でも多いのが急病による出動で、平成26年は892件中602件とおよそ3分の2が急病による出動でした。私が消防署では一番多いと思っていた火災は、平成26年には15件でした。最近は台所の調理などを電気で行っているので火災は減っているそうです。

では、緊急時の電話にはどのように対応しているのでしょうか。まず、119番に電話を掛けると、直接栄町消防本部ではなく千葉県共同指令センターという所にかかります。そこから栄町消防本部に連絡がいくのですが、それって余計に時間がかかるのでは…？ところが、ほとんど時間差はないそうです。何故かという、連絡が指令センターに入った時点で栄町消防本部に放送される予告指令というものがあるからです。しかし、早く救急車に乗せることができても、受け入れてくれる病院を探すのに時間がかかることもあります。そこで、栄町安心カードというものがあるそうです。栄町安心カードとは、氏名や住所とともにかかりつけの病院やアレルギーなどを交付申請書に記入して登録することで、緊急時にスムーズで適切な治療を受けることができるシステムです。消防車についているCAFSという機能は、泡を使って火を消すので、少ない水で済むようになり、家が水浸しになるのを防ぐそうです。消防車は、そういったCAFSや水、ホースの他にも色々な道具が積んであるものが2台あります。消防車のほかに救助工作車が1台、救助ボートが1艇、救急車が2台あります。また、緊急車両として登録するために救急車には太くした青いアスタリスクに杖に絡みついた蛇が描かれたマークがついていました。それはスターオブライフといって救急の象徴で、杖に絡みついた蛇はへびつかい座というギリシャ神話に出てくる医療の神を表しています。このマークはアメリカの救急車などにもついていて、とても有名なのだそうです。救急救命士や消防士の方達は、出動して帰ってきてから休む間もなく救急車を掃除したり、毎日訓練をしたり、とても大変そうでした。でも、そんな大変なことをしてくれるおかげで私たちは安心して暮らせているので、消防士の方たちにとっても感謝したいなと思いました。

取材担当:岩崎【栄中2年】



スターオブライフ



←消防車内